

スロープ勾配簡易測定器

<作り方>

1. このページを印刷します。
2. A4用紙大の厚紙に貼り付けます。
「接地端辺」が必ず厚紙の端とそろうように気をつけてください。
3. 27cm程度の長さの凧糸を用意します。
4. 右上の部分に穴を開けます。
空けた穴に凧糸を通し、止め結びなどで固定します。
5. 凧糸のもう一方の端に五円玉を結びます。
「スロープ勾配簡易測定器」の出来上がりです。

<測り方>

1. 「接地端辺」をスロープの路面にあてます。
2. 凧糸が右側の判定領域のどの位置にあるか読み取ります

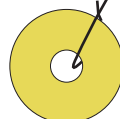


青い領域に凧糸があるときは、
屋外の基準1/20以下を満たしています。



青い領域または緑の領域に凧糸があるときは、
屋内の基準1/12以下を満たしています。

凧糸が緑色の領域より左側に振れているときは、
勾配が基準以上に急であることを示しています。



接地端辺

<この端辺をスロープに当ててください>

1/12

1/20